

知りたいこと

望むこと

6月定例会で行われた一般質問です。
 くわしくは、図書館や議会事務局に
 議事録があります。
 ホームページでもアクセスできます。
<http://www.town.tateyama.toyama.jp/>

町田信子議員

子育て支援センターを

議員 誰もが利用しやすい総合子育て支援センターの早期設置を。

ソフト面で支援を

町長 「ちびっこ広場」や「子育て広場」「たいよう広場」の取り組みをPRし、ソフト面で子育て支援を強化したい。(仮称)北部地区保育所においてもみどりの森保育園と同じく地域子育て支援センターの設置を検討する。

議員 高額療養費に委任払い方式の導入を。

町長 「受領委任払い」と「償還払い」の両制度には一長一短あるが、被保険者の方々の経済的負担を軽減できるように今後も検討したい。

庁舎にAEDを

議員 庁舎はじめ各公共施設にAED(自動体外式除細動器)の早期設置を。



まず職員の養成を

助役 まず、AEDを操作する職員の養成を図る。その上で、町民会館や老人センターなどが多数出入りする施設等について状況を見ながら設置する方向で検討したい。



飛騨市 古川子育て支援センター

坂井立朗議員

親の教育力向上へは

議員 「教育者としての親の力」の向上への取り組みは。

「子育てかがやき体験活動事業」を実施

教育長 親子体験研修を行い、親子・友達とのふれあいと共同体験・共感体験を味わわせる。また、親子の体験活動や交流活動を行う「子育てかがやき体験活動事業」を実施することにより、地域・家庭教育力の向上と活性化を図りたい。

議員 学校図書の利用向上及び学校司書の配置は。

教育課長 小・中学校では「朝の読書運動」を全学校で取り組むなど、積極的に読書活動を行っているほか、読み聞かせ・自由読書・専門的な資料収集等、創意工夫して図書の活用推進に努めている。学校司書は、配置



朝の読書(釜ヶ淵小学校)

されている市町村の現状を把握した中で今後検討したい。

棚田オーナー制は

議員 耕作放棄田に棚田オーナー制の導入は。

まず農地の復旧を

産業観光課長 東谷・上段・立山地域で約31haの耕作放棄田がある。現在の状況では、棚田を活用したオーナー制度は進めていけるが、耕作放棄田では、地域の協力により農地・農道・用水等の復旧次第取り組んでいきたい。

澤崎正義議員

平坦観光地では

議員 防災救急ヘリコプターの拠点基地は。総務課長 町総合公園・常願寺川公園・天狗平国見駐車場である。なお、緊急時は各小中高校15箇所グラウンドを予定している。



議員 平坦観光地である立山自然ふれあい館の周辺で緑豊かな自然を活かし、子供連れが利用できる人工芝スキー場は考えられないか。

魅力あるイベントを

産業観光課長 冬季はメインとなる昆虫の確保が困難である。当面は、交流人口が激減する冬期間に魅力あるイベントを検討したい。

平和祈念式典は

議員 今年には戦後60周年であるが、町として戦没者追悼平和祈念式典を開催するか。



防災ヘリコプター

8月中旬
 町長 8月の終戦記念日を中心に考えているが、内容については遺族会と相談したい。